

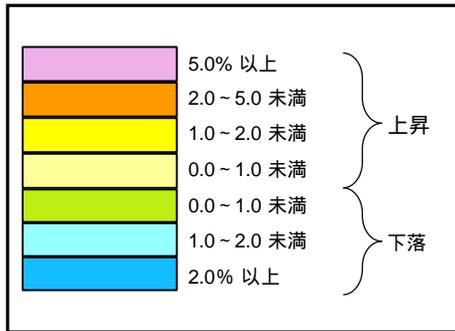
3 . 大阪圏の住宅地

()は前年変動率

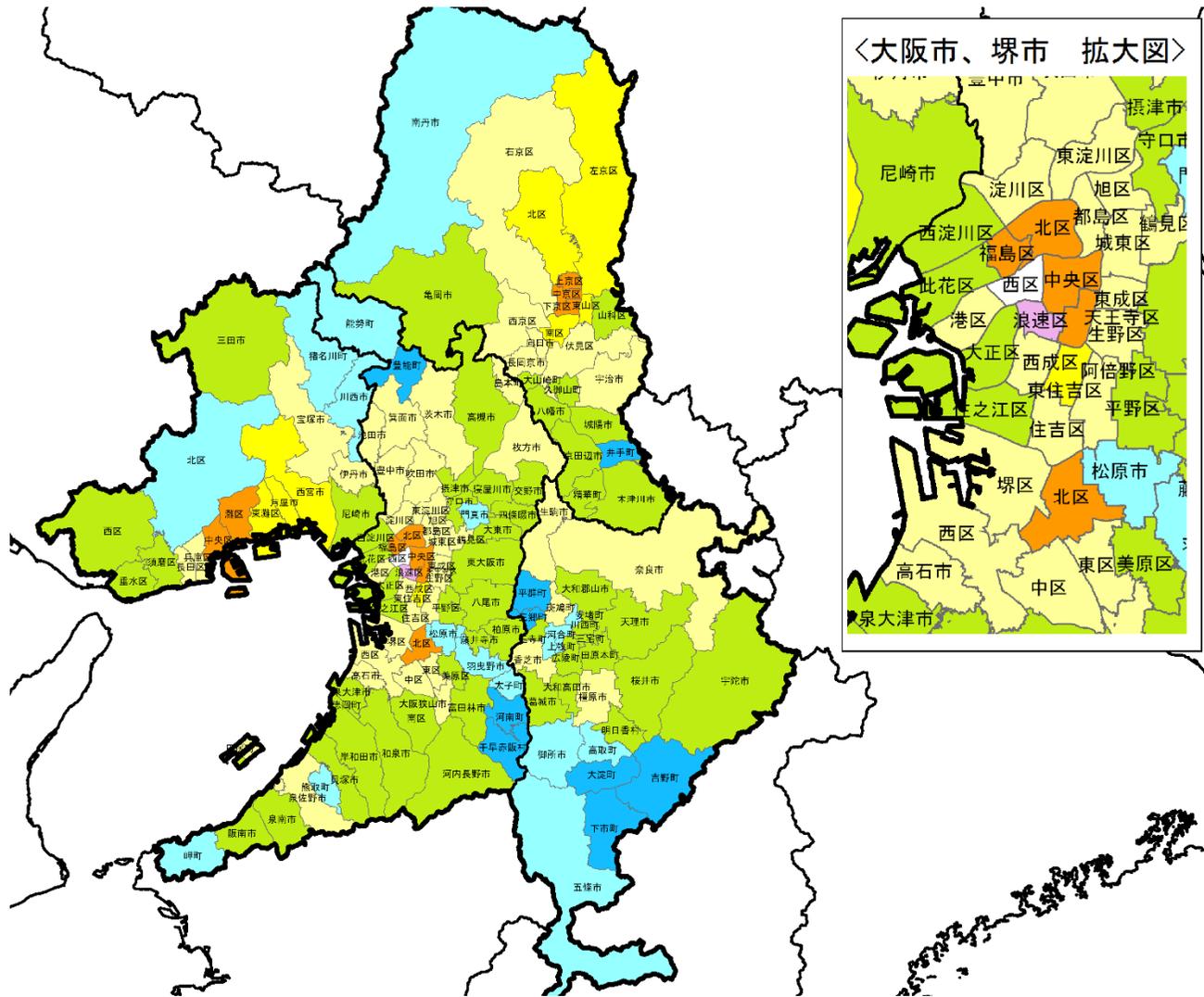
京 都 府	京都府内(大阪圏部)では0.3%上昇(0.1%上昇)。京都市及び周辺市の市区では、上昇を続けている市区が見られる。特に、京都市中心区では、上昇幅が昨年より拡大した。一方で、その他市区町では引き続き下落を続けている市町が見られる。
大 阪 府	大阪府全体では平均変動率は0.0%(0.0%)。大阪市、堺市及び北部地域では、上昇を続ける市区町が見られる。特に、大阪市及び堺市の中心区では、上昇幅が昨年より拡大した区が見られる。一方で、南部地域及び東部地域では引き続き下落を続けている市町が見られる。
兵 庫 県	兵庫県内(大阪圏部)では0.2%上昇(0.4%上昇)。神戸市南東部地域及び県南東部地域では上昇を続ける市区が多く見られるが、上昇幅が昨年より縮小した市区が多く見られる。一方で、北西部地域では引き続き下落を続けている市区町が見られる。
奈 良 県	奈良県内(大阪圏部)では 0.4%(0.3%)。北部地域では上昇を続ける市町が見られるが、上昇幅が昨年より縮小した市が見られる。一方で、その他多くの市町で下落を続けている。

市区町村別の状況（大阪圏・住宅地）

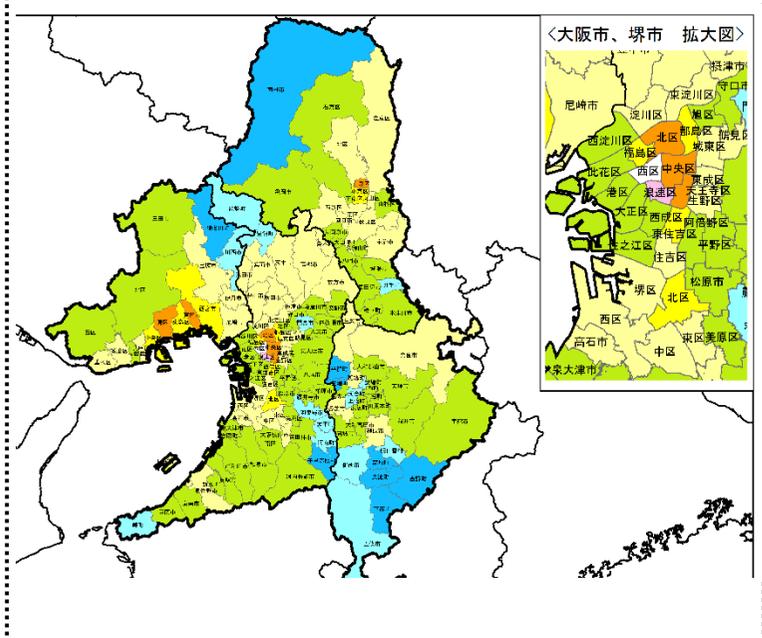
平成29年公示



※変動率0.0%の場合、小数点第2位以下の数値を考慮し、色分けをしている。



平成28年公示



圏域内の白色部分は、継続地点が設置されていない市区町村である。